

皆さんの意見を
反映させる
市議会を
傍聴しましょう

ひの 市議会だより

市議会だより 第88号

昭和62年5月2日

発行 日野市議会

日野市神明1-12-1

電話 (0425) 85-1111

内線 445-8

第1回定例会

昭和62年度予算を可決

一般会計予算額

312億2千33万円余

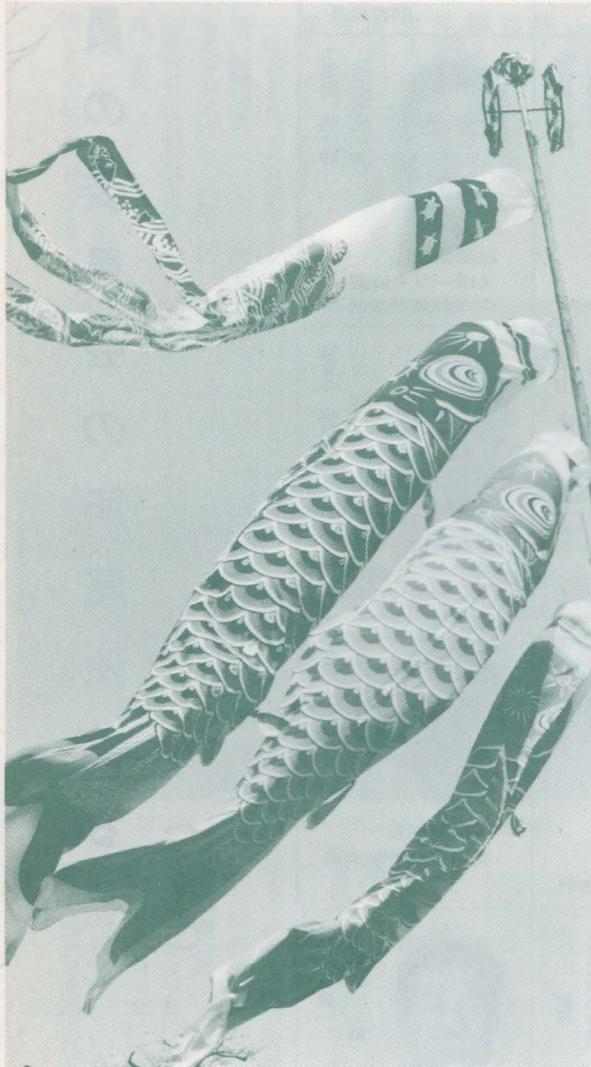
対前年度比1.3%減

昭和62年第1回定例会は、3月5日から3月27日までの23日間にわたり開かれ、市長提出議案43件、議員提出議案5件を可決し、請願・陳情8件も採択されました。今定例会の冒頭、市長から所信表明が行われ、昭和62年度の基本姿勢が示されました。また、昭和62年度一般、特別会計予算特別委員を設置しました。62年度予算案は、特別委員会で一般、特別会計ごとに審議され、本会議に報告されて委員会の結論どおり、昭和62年度一般、特別会計予算は可決されました。

本会議の経過

今回の第1回定例会は、3月5日に開会されました。初日の5日、会期を22日間と決定しましたが、3月26日に会期を1日延長し23日間となりました。本会議の冒頭、市長から昭和62年度に向けての所信表明が行われ、市政への方針が示されました。この所信表明に対して、11名の議員から質問がなされま

- 1 続いて、市長から行政報告が行われ、7名の議員から質疑が行われました。主な質疑の項目は次のとおりです。
- 1 ダイクマ出店に関する、地元商店会連合会の対応。
- 2 南部地域への病院誘致の進捗状況。
- 3 成人式の君が代演奏が行われなかった事について。
- 4 今定例会に上程予定の議案取り下げの理由。
- 5 遺跡調査と公共事業の関係について。
- 6 程久保地区の緑地買収の考え方について。
- 7 教育委員会の中立の保持と教員のありかたについて。
- 8 福祉タクシーの業者契約について。
- 9 市財政問題の見直し。
- 6 6日、閉会中の常任委員会の請願審査報告が行われ、採決の結果2件採択、1件取り下げの承認が行われました。
- 7 続いて、議案42件、請願・陳情9件が上程され、議案10件は即決で可決、その他議案32件と請願・陳情9件は、それぞれ担当委員会に付託されました。
- 9 9日、13日、一般質問が行われました。23名の議員から38件の質問が行われました。(質問議員と内容は、3、4、5頁に掲載)
- 16 16日、職員給与に関する条例の一部変更が上程、即決で可決されました。
- 16 16日、17日、常任委員会が開催されました。
- 18 18日、特別委員会が開催されました。
- 19 19日、24日、予算特別委員



5月におよぐ

第1回定例会の 主な議案と内容

議員の期末手当を減額(可決)

【改正された条例の名称】 日野市議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例
【条例改正が提案された趣旨】 市議会議員が率先して襟を正し、行革の一端にしようとするものです。
【減額内容】 市議会議員に支給される6月と12月の期末手当の合計は、年間で5カ月でしたが、これを12月支給を0.5カ月引き下げて年間4.5カ月としました。議員報酬は月額36万円ですので、減額できる議員一人当たりの手当額は18万円となります。

市職員の退職手当金を減額(可決)

【改正された条例の名称】 日野市職員の退職手当支給条例
【減額の内容】 市職員の退職金の算出は、給料月額(本俸+調整手当)×支給割合となっており、主要な変更は次のとおりで、()内が変更前の数値です。
①普通退職の最高支給割合60カ月(65カ月)、②定年退職を62年度を含めて4年間で68カ月(85・5カ月)、③退職金の算出基礎に入っている調整手当を62年度を含めて5年間かけて減らし、5年後には算出基礎から全面的に外します。
【財政効果】 67年3月までに節約できる額は、3億5千287万8千円が見込まれます。

体育施設条例(可決)

【制定の目的】 市民の方達の体育及びレクリエーション、その他、社会体育に利用してもらう施設を規定する条例を整理して、一本化を図るものです。
【内容】 従来、市教育委員会と市建設部とで別々に管理、運営していた市内体育施設を、東光寺グラウンドと仲田緑地の市民陸上競技場が完成したのを機会に、市民の方々が利用しやすいよう一本にまとめ、教育委員会で管理、運営することにしました。条例上の施設は、前記の施設のほか、南平体育館、プール、テニスコートなど9施設です。

環境保全条例(可決)

【改正経緯と目的】 日野市環境保全条例は、昭和47年4月に東京都公害防止条例を参考にして制定されました。それから15年、時代の変化に対応し、日野市の特性を生かした快適な住環境の創造をめざすため、時代に合わなくなった事項を変え、また47年当時想定できなかった遺伝子組み替え施設等への適切な対応をしようとするものです。

【変更内容】 ①条例の目的に快適環境の創造を加え、条例の幅を広げた、②公害対策連絡協議会を廃止し、環境保全連絡協議会を新設、③公害監視連絡員制度を廃止し、環境保全モニター制度を新設、④遺伝子組み替え施設、半導体製造工場を設置する場合、事前にその施設が地域におよぼす影響を判断し、施設側と市が公害防止協定を結ぶ(新設)

第1回 臨時会から

昭和62年第1回臨時会が1月30日に開かれ、収入役の選任同意の議案が提出され、同意されました。
次の方が選任されました。
【収入役】
加藤 一郎 (60歳)
住所 栄町四一十一

永年勤続議員表彰

東京都市議会議長会から永年地方自治に尽くされたとして、名古屋 史郎議員が表彰されました。おめでとうございます。

議員の委員会の所属決まる

(議席順)

 ①奥住 日出男 (市民クラブ) 厚生委員 廃棄物対策特別副委員長	 ②富沢 清子 (公明党) 文教委員 交通対策特別委員	 ③高橋 徹 (自由市民会議) 文教委員 下水道対策特別副委員長	 ④土方 尚功 (自由市民会議) 文教副委員長 交通対策特別委員	 ⑤山口 達夫 (自由市民会議) 建設委員 交通対策特別副委員長	 ⑥天野 輝男 (自由市民会議) 厚生副委員長 廃棄物対策特別委員
 ⑦福島 盛之助 (自由市民会議) 総務委員 スポーツ・公園対策特別副委員長	 ⑧福島 敏雄 (革新クラブ) 建設委員 交通対策特別委員長	 ⑨中谷 好幸 (日本共産党) 文教委員 下水道対策特別委員	 ⑩小俣 昭光 (日本共産党) 厚生委員 廃棄物対策特別委員長	 ⑪川嶋 博 (市民クラブ) 建設副委員長 下水道対策特別委員長	 ⑫馬場 繁夫 (公明党) 総務委員 下水道対策特別委員
 ⑬夏井 明男 (公明党) 建設委員 スポーツ・公園対策特別委員	 ⑭小山 良悟 (自由市民会議) 建設委員 廃棄物対策特別委員	 ⑮馬場 弘融 (自由市民会議) 総務委員長 スポーツ・公園対策特別委員	 ⑯高橋 徳次 (自由市民会議) 文教委員 下水道対策特別委員	 ⑰旗野 行雄 (自由市民会議) 厚生委員 交通対策特別委員	 ⑱一ノ瀬 隆 (革新クラブ) 文教委員 スポーツ・公園対策特別委員
 ⑲坂垣 正男 (日本共産党) 文教委員長 交通対策特別委員	 ⑳鈴木 美奈子 (日本共産党) 厚生委員長 廃棄物対策特別委員	 ㉑中山 基昭 副議長	 ㉒秦 正一 (公明党) 厚生委員 廃棄物対策特別委員	 ㉓黒川 重憲 議長	 ㉔古賀 俊昭 (自由市民会議) 建設委員長 下水道対策特別委員
 ㉕谷 長一 (自由市民会議) 総務委員 スポーツ・公園対策特別委員	 ㉖市川 資信 (自由市民会議) 文教委員 交通対策特別委員	 ㉗石坂 勝雄 (自由市民会議) 厚生委員 廃棄物対策特別委員	 ㉘名古屋 史郎 (革新クラブ) 総務委員 下水道対策特別委員	 ㉙竹ノ上 武俊 (日本共産党) 建設委員 スポーツ・公園対策特別委員長	 ㉚米沢 照男 (日本共産党) 総務副委員長 スポーツ・公園対策特別委員

昭和62年度予算 審査から

昭和62年度、一般会計予算特別委員会は、3月19日、20日、23日の3日間慎重な審査が行われました。

また、昭和62年度、特別会計予算特別委員会は、3月24日慎重な審査が行われ、両特別委員会の審査にあたっては、市長、収入役、教育長、担当幹部職員を説明に招き、①予算編成の基本的方針、②予算執行にあたっての具体的方法、③健全財政への運営など市民サービスのための積極的な指摘が行われました。

審査の結果は、両特別委員会とも、原案のとおり可決すべきものと結論ができました。

昭和62年度、一般会計予算特別委員会の審査は、3月26日の本会議において、一般会計予算は、川嶋博委員長から、特別会計予算は、馬場弘融委員長から審査の経過、質疑内容、行政への提言、指摘事項など詳細にわたり報告されました。

続いて本会議では、石坂勝雄議員、小山良悟議員、竹ノ上武俊議員、福島敏雄議員、馬場繁夫議員、奥住日出男議員から市民生活の安定と市民サービスの向上に努力するよう要望され、原案に賛成の意見が述べられました。

その後、採決の結果、昭和62年度、一般、特別会計予算は全員一致で可決されました。

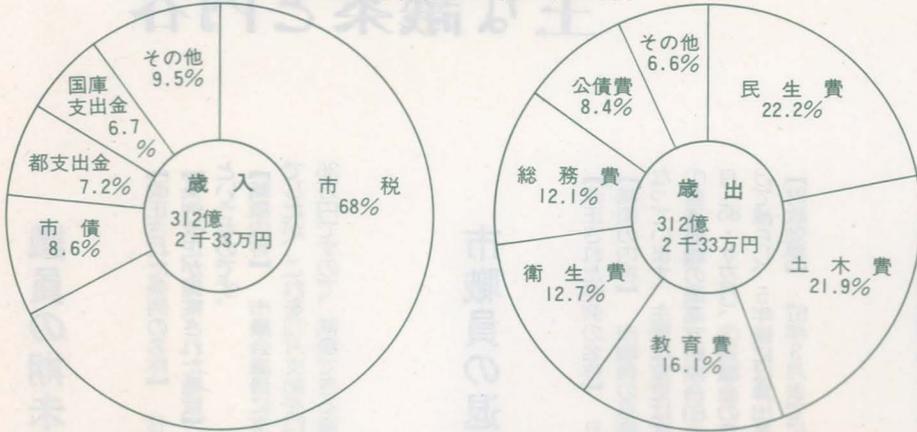
昭和62年度、一般会計予算特別委員会は、3月19日、20日、23日の3日間慎重な審査が行われました。

また、昭和62年度、特別会計予算特別委員会は、3月24日慎重な審査が行われ、両特別委員会の審査にあたっては、市長、収入役、教育長、担当幹部職員を説明に招き、①予算編成の基本的方針、②予算執行にあたっての具体的方法、③健全財政への運営など市民サービスのための積極的な指摘が行われました。

審査の結果は、両特別委員会とも、原案のとおり可決すべきものと結論ができました。

62年度一般会計歳入歳出構成図

歳入歳出予算総額312億2千333万円



一般会計予算特別委員会の審査風景

62年度特別会計予算総額

186億9千251万8千円

- 国民健康保険特別会計予算額 36億7千400万円 (前年対比16.5%増)
- 土地区画整理事業特別会計予算額 28億9千351万2千円 (前年対比26.2%増)
- 下水道事業特別会計予算額 34億1千968万円 (前年対比9.3%増)
- 市立総合病院事業会計予算額 25億1千251万6千円 (前年対比2.2%増)
- 受託水道事業特別会計予算額 17億4千851万円 (前年対比29.5%増)
- 農業共済事業特別会計予算額 2千300万2千円 (前年対比11.8%減)
- 老人保健特別会計予算額 37億8千400万円 (前年対比19.4%増)
- 仲田緑地用地特別会計予算額 6億3千777千円 (前年対比6.2%減)



特別会計予算特別委員会の審査風景

一般質問要旨

市政全般について、今定例会では23名の議員から38件の質問がありました。

中谷 好幸

(日本共産党)

いつでも、どこでも、だれでも市役所や市立病院に行くことができる便利な市内バス交通を市民の交通権を保障せよ

路状態もあるが、市民に利用しやすい方法を考えます。

答、市民の足の確保、福祉面からも交通体系を整えていきます。

核兵器廃絶、平和都市宣言を効果あるものに

問1、市内循環バスの利用状況と今後の展望を問う。

問2、市内循環バスを基本計画に盛り込むべきと考えるがどうか。

答、企画財政部長
答1、1日片道15人程度であり、いままじ多くの利用を望んでいる。財政上の問題や道

名古屋 史郎

(革新クラブ)

国民健康保険証のとりあげ問題について

問1、国民健康保険証の滞り納付状況と今後の見込みを問う。

問2、国民健康保険証の滞り納付を改善するための対策を問う。

問3、国民健康保険証の滞り納付を改善するための対策を問う。

答、市民部長
答1、61年度末で、1億6千43万円程度ありますが、悪質な滞り納付はなく、それなりの理由があると思われる。

馬場 繁夫

(公明党)

都市基盤整備と区画整理(東、西平山等)の今後の課題

問1、日野市の都市計画道路の現状と今後の予定、整備率について問う。

問2、区画整理事業の現状と計画予定、未整備地域の環境、道路整備状況について問う。

問3、都市整備部長

答、都市整備部長
答1、都市計画道路整備予定は25路線で延長2万1千250m、整備率は37%、事業中の路線は国施行1路線整備率14%、都施行2路線32%、市施

鈴木 美奈子

(日本共産党)

産業空洞化から勤労者と中小企業者を守れ

問1、勤労者の生活環境部長

問2、生活環境部長

問3、生活環境部長

答、生活環境部長
主要産業の海外への進出に伴い、国内の産業活動が衰退に向かう状態を産業空洞化と称しています。この情勢下で低利の融資、共同受注の支援をし、更には、中小企業に働くパートを含めた方達への退職金制度新設を予定して、雇用不安にも備えています。

答、福祉部長
精神障害者の方達の主な窓口は保健所ですが、市役所としても見過ごしてきません。先日、市内にある精神病院、日野保健所、市の福祉事務所の三者が相談し、精神障害者の方達が利用する作業所ができるに至りました。



古賀 俊昭

(自由市民会議)

市長も「市長退職金」の見直しを

問1、市長の退職金の基本的性格を問う。

問2、市長の退職金について見直しをすべきと考えるが、市長の考えを問う。

問3、市長のボーナスの勤勉手当について考え方を問う。

答、市長
答1、勤続報償という給付に該当するものだと思います。

答2、第三者機関に意見を聞くことが適当だと思います。

答3、ご理解がいただければ、答、市長
答、市長

市長は何故「日野市行財政改革大綱」を策定しないのか

問1、決定時期の遅れ及び名称の変更理由を問う。

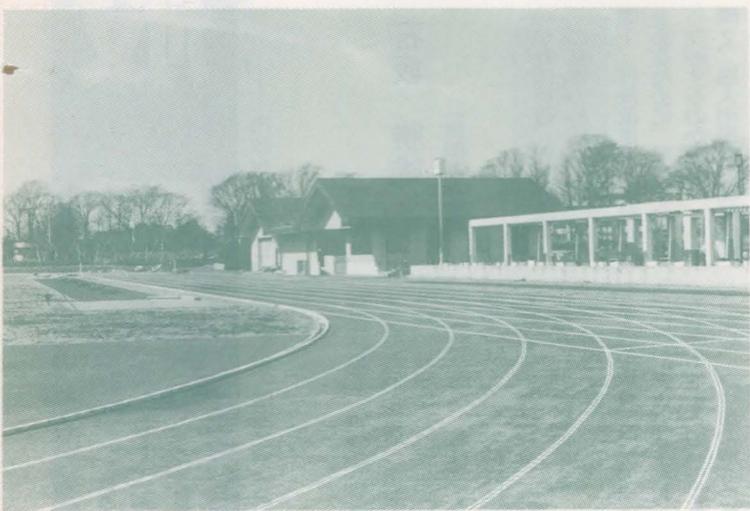
問2、職務給の内容と、通し号俸制度の廃止について問う。

問3、退職金の是正が大幅に後退したことの責任を問う。

答、企画財政部長
答1、内部で協議し、内容の一部変更を行ったためです。

答、総務部長
答2、また煮詰めていないが、62年度には実現させます。

答3、ご理解がいただければ、答、市長



5月10日オープンする陸上競技場

宮沢 清子

(公明党)

学校給食の現状と今後の課題について問う

問1、第三中学校の給食の進捗状況について問う。

問2、うるおいのある学校給食にするための課題と展望について問う。

問3、給食の食器と食器方式について問う。

答、教育次長
答1、62年度予算に基本計画を計上し、64年度には完成を予定しています。

答2、地元で生産される季節

市川 資信

(自由市民会議)

日野市の長期計画の策定と今後の具体的行財政推進の計画をたずねる

問1、組織改正の議案の取り下げ理由を問う。

問2、市職員の給与の職務給制度の導入について問う。

問3、基本計画を進める職員研修について問う。

問4、今後の基盤整備に伴う財政見直しについて問う。

答、企画財政部長
答1、行財政検討委員会の答申を受け、内部組織の改正案を作成したが、作成の日程不

天野 輝男

(自由市民会議)

日野市の区画整理事業は基本計画を尊重して、財政の効率を図り推進すべきである

問、日野市には多額の借金(市債)がある。効率がよく手落ちのない行政運営を望むため、具体的には、①新坂下区画整理の実施見込はどうか、②多摩モノレールの用地買収に市も協力せよ、③西平山地域では井戸を使用しているの

で排水への配慮をされたい、④万願寺区画整理地区を通る国道工事の進み具合はどうか

答、都市整備部長

①また具体的な実施予定がない段階です。②市も協力するつもりです。③何等かの対処をしたいが、本格的には下水道の整備が必要です。④建設省が意欲的に進めています。

教科書検定制改革が叫ばれている今日、日野市に於ける教育委員の役割は重大であります。

答、教育長
教育の中立性を守っていかなくてはならないと思っております。教育委員会は、毎月定例的な校長会等を持つ他、学校を訪問し、授業もみて、学校との連携を図っております。



平山城址公園の桜

一般質問要旨

市政全般について、今定例会では23名の議員から38件の質問がありました。

川嶋 博

(市民クラブ)

高騰する宅地に対する住民税の問題について

問1、市内の宅地は値上りしているが、固定資産税にはどのように関係するか問う。

問2、都市計画税の減額を考えているか。

答、市民部長

答1、日野市内の土地も現在上昇しており、これに伴い土地の評価額も上がることになると思われ。固定資産税の算出基礎となる評価額の見直しを、昭和63年度には行いたい。

とになっていきます。

答2、過去に議会でも論議された経過もありますが、日野市では基盤整備が進行中であり、財源確保する意味で、都市計画税の減額は考えられません。

新撰組と姉妹都市について

問、日野市出生の土方歳三を偲び、土方歳三が活躍した都市と歴史を偲んで、姉妹都市の提携を考へるはあか問う。

答、生活環境部長

答、土方歳三の活躍した都市と民間ベースの交流を交え、機が熟した時に、姉妹都市の提携が良いと考えます。

石坂 勝雄

(自由市民会議)

日野市行政、財政の改革の基本方針を問う

問1、行政改革、基本計画を進めるために、職員組合とどう交渉するのかわ問う。

問2、法人市民税の税率が減る現在、今後の財源をどう確保していくのかわ問う。

問3、固定資産税の基準となる土地評価の決定と課税について問う。

答、市長

答1、行政組織の改正は、簡素化を旨とするために、職員組合と話し合っています。

答、市民部長

答2、土地評価額は、地価公示価格、売買実例等をもって地域差や他市とのバランスを考慮し、国や都の指導をおおき、適正な土地の評価額を決定しています。

また、長期営農を行っている農地は、農業委員会を經由し、宅地なみ課税を外して減額課税をしています。これらの農地は目的使用されているかの調査も行っています。

奥住 日出男

(市民クラブ)

市民、納税者の立場に立って行政改革を

答、市長

今、作成中の基本計画で市役所の業務上の課題に優先順位をつけていきます。実効性が伴わなければ意味もありませんので、奥住議員提案の「納税者の立場に立った行政改革」に留意していきます。

5千8百78千円となります。

市民要望について問う

問1、①三小通りへのバス路線新設、②高幡一日野間バスの滑らかな運行の対策。

問2、①陸上競技場は公認申請をするのか ②東光寺グラウンドへのバイクの侵入問題

答、企画財政部長

答1、①大変に難しいことが京王バスとの協議で判明しました。②警察署との話し合いでは、名案はありません。②運営に注意をして、支障のないようにします。

小山 良悟

(自由市民会議)

地域の医療体制確立など総合医療行政をどのように推進するつもりか、南平地区病院誘致構想に関連して市長に問う

答、企画財政部長

東京都は65年までに医療計画を作る方針です。その後に市を含めた計画が策定されます。市の南部地域に病院を誘致することにも、市内の私立病院、医院、保健所等と市がより良く協力して市民の健康を守りたいと考えています。

答、市長

①市南部の医療施設整備は、市民の方々の要望であり、私の公約でもあります。是非、実現をしたい。②市立病院の経営に当たっては、その性格上民間病院の経営に全部ならう訳にもいきません。救急医療等の不採算部門にも市は責任を果たす努力をしています。

答、福祉部長

公設民営についての資料が不足している、簡単に評価や論議はできないと考えています。公設民営に大きな長所があるとは思えません。



米沢 照男

(日本共産党)

市行政改革について

問1、地方行政の厳しさをどのように受けとめるか。

問2、市の使用料等の見直しをどう考えるか。

答、市長

答1、円高不況による財源の減額や国、都の補助金カット等は、市民への期待に応えなければならぬ責任上、憂慮しておりますが、創意工夫により乗り越えなければならぬと考えています。

答2、使用料、手数料の改正は行わない。保育料について

土方 尚功

(自由市民会議)

観光行政について問う

問、今まで、取り上げられることが少なかった観光行政に視点をあててみたい。

観光案内板やサイクリング道路を含めて、観光行政に関する今までの施策と問題点を明らかにしたい。

答、市長

①観光振興は、行政が直接に行うよりも、民間団体である日野観光協会にやっていただくという形が適当かと思っています。

②観光に付随して話題になる多摩川、浅川堤防のサイクリングロードは、観光の側面だけでなく、市民の方々が自然に親しみ、同時に、その方達の健康に役立つという意味でも有益な事と思えます。

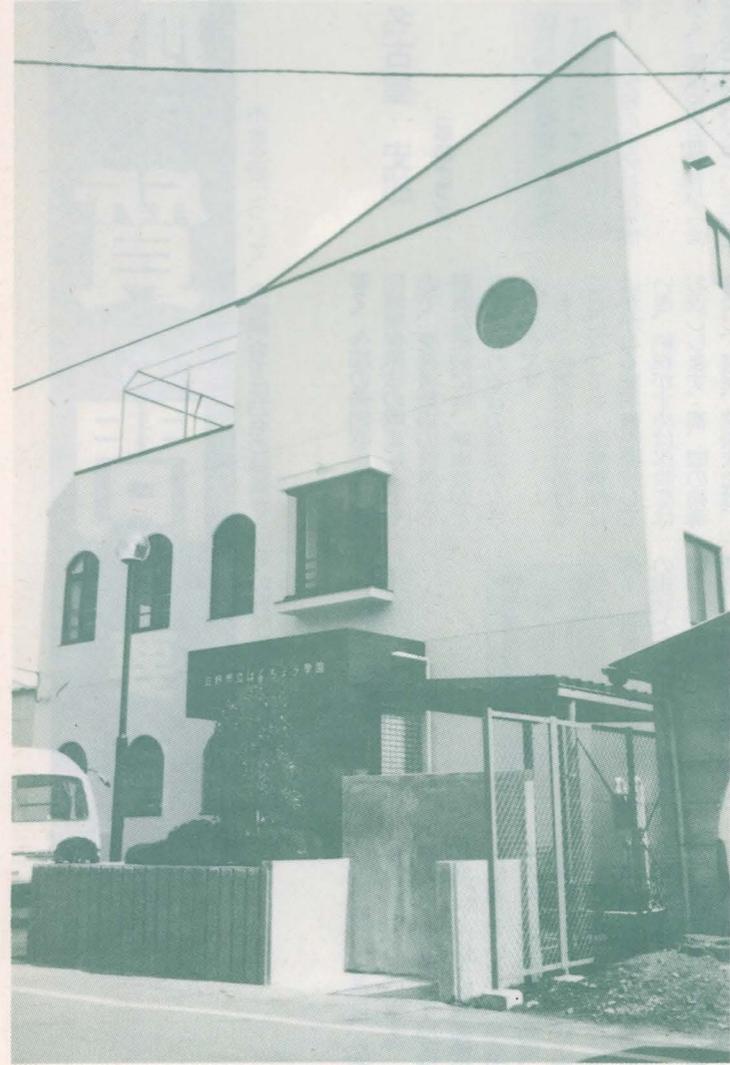
③土方尚功議員が提言する新しい観光分野の発掘などを参考にして、これからの観光を考えていきます。

答、教育次長

木製の古い案内板は、一年に3カ所ずつ、丈夫なアルミ製に替えていきます。

答、生活環境部長

各種行事があっても、全市的な盛り上げにやや欠ける面が見られます。宣伝が行き渡っていないと感じています。



4月10日開園したはくちょう学園

業の貢献はかなりあったと推察します。

答2、電気税、ガス税を廃し

税制改革による売上税に吸収し、地方譲与税として配分されるという形で従来の税制より減収が見込まれるのではないかと懸念。将来への見直しはつかみにくい。税源についてさらに検討努力していきます。

答、市長

答2、税収の確保ということでは、非常に重要であり財政分折も重要に考へておりあります。今後、基本計画に基づき行政改革に取り組みることになっておりますので、その背景となる税収と国税からの地方への配分については、特に重要であります。

問1、昭和初期からの蔵入規模と税収内容の変化及び市内法人の税負担状況を問う。

問2、予定されている税制改革に伴い、税収確保の見直し、施策について問う。

答、企画財政部長

答1、過去の日野市の財政は固定資産税に多くを依存し、その後企業の進出、人口増等により個人及び法人市民税により運営されてきている。企

秦 正一

(公明党)

売上税の導入に反対し、市政に及ぼす影響とその対応について

問1、売上税導入による、地方自治体に及ぼす財政負担はどうか。

答、売上税導入に反対し、市政に及ぼす影響とその対応について

問2、売上税導入に反対し、市政に及ぼす影響とその対応について

答、市長

問3、国会の法律案の審議により、対応してまいらなければならないと考えます。

答、市議会

谷 長一

(自由市民会議)

市内の諸問題について問

問1、貴重な市内文化財の保存と災害の備えについて問

問2、程久保緑地保全地域山林買収計画について問

問3、川崎街道日野郵便局北の水路改修とオリエント時計

一ノ瀬 隆

(革新クラブ)

何よりも大切な平和を守るために

問1、予算の1%を平和予算に計上できないか問

問2、平和憲章条例の制定をすすめるか問

問3、平和教育推進について問

地域の教育力を高めるために

答、企画財政部長

問1、学校の地域への開放を問

問2、生涯学習のための社会教育の充実を問

答、教育次長

小俣 昭光

(日本共産党)

弱者の健康と命を守るために国民健康保険はどうか



問、60年度決算によると、国民健康保険の滞納者は、低所得者に多い。市には市民の側に立った姿勢を示してもらいたいと思うがどうか。

答、市長

市民が保険証を利用する上で不自由がないようにしたいと思えます。また、保険税を滞納した方から保険証を取り上げることはしません。

既存地区センター充実、これからの地区センター建設について

問、建設の要望がありながら、未整備である場所がある理由を問

答、生活環境部長

問、適地がないこと、あっても土地価格が高すぎるものが理由です。

板垣 正男

(日本共産党)

市民とともに売上税反対、マル優廃止反対をつらぬく態度表明について

問1、市財政への影響について問

問2、中小工業者への影響について問

問3、市長は政治行動として市民の反対運動の先頭に立つべきと思うがどうか。

答、企画財政部長

答、市長

福島 敏雄

(革新クラブ)

各種健康検診に定員の枠をはずせ

問、定員を超えた場合はお断りしていると聞いています。事は市民の命の問題なので、血の通った対応を望みます。

答、市長

保育ママの登録者をも増やせないか

旗野 行雄

(自由市民会議)

学校給食の現状と問題点について

問1、給食実態は年間、小学校は毎日、中学校は隔日、高学年は毎日、給食実態は、調理員の勤務日数の70%から60%になっている。しかし、給与制度は行政職と同じ

だ。給与制度の変更やパート職員で対応する考えはあるか。

問2、空教室を利用した、食堂方式について問

問3、食べ残し、飲み残しの多い給食の対応について問

答、教育次長

答、企画財政部長

答、市長

竹ノ上 武俊

(日本共産党)

地価暴騰と公害を激化させる、東京都の「土地利用基本方針」改訂案について

問、この「方針」では、東京一点集中型を目指し、大企業の基盤整備のために多額な都財源をつぎ込むことになっている

答、市長

答、市長

地域の教育力を更にするために

問、具体的な努力を聞きたい

答、教育次長

地域の教育力を高めるために



平山城址公園から市内を望む

常任委員会の審査状況

請願・陳情

総務委員会

採 択

◎売上税反対の意見書採択に関する陳情

◎売上税の導入に反対しマル優制度の存続に関する意見書提出を求める請願

◎売上税導入の法案に反対することに関する請願

継 続

◎地元零細建設業者の保護育成のため受注機会の拡大を促進し、自治体公共工事の適正価格に対する請願

◎借地・借家人の権利を弱める「借地・借家法の改正」に反対する意見書提出を求める請願(同件名二件)

◎委託業務の前払金に関する陳情

文教委員会

採 択

◎都立新美術館の設置に関する請願

【請願の要旨】 東京都立新美術館建設構想懇談会が都民

厚生委員会

採 択

◎黒川地区市民広場並びに地区センター新設に関する請願

【請願の要旨】 東豊田三丁目26番地にある日野市多摩平下水処理場は、市の下水道事業の進展によって、ゆくゆくは廃止となる予定です。廃止後はこの敷地に地域住民のための広場を設置すること、併せて複合施設で利用しにくい今の吹上地区センターを、この処理場跡地(予定)に設置するよう求めるものです。

【結論】全員一致の採択です。

◎生活協同組合運動発展のための意見書採択に関する請願

【請願の要旨】 政府は消費生活協同組合法(生協法)の改正を行うための検討に入っており、地域の中で生協が果してきた役割を認識し、生協規制の方向でなく、その発展と向上を求める意見書を関係先へ提出するよう求めるものです。

【結論】全員一致の採択です。

建設委員会

採 択

◎日照を阻害する樹木の移植または、伐採に関する請願

【請願の要旨】 旭が丘中央公園の北側道路沿いの樹木の青木が伸び過ぎ、冬の日照が確保できない等快適な生活を阻害されているので、移植又は伐採を求める請願です。

【結論】全員一致の採択です。

◎千代田自動車(株)工場跡地の計画一部変更に関する請願

【請願の要旨】 千代田自動車(株)工場跡地利用について住宅・都市整備公団の計画案は、地域住民を無視した内容なので地域の要望をとり入れ、一部変更を求める請願です。

【結論】全員一致の採択です。

◎市道新井第29号線の暗き排水施設に関する請願

◎「国民の食料を守り、農業再建に関する意見書」提出についての陳情

◎程久保一丁目7番地の1及び二丁目6番地防災工事並びに開発行為についての請願

◎ロードパレス2(仮称)建築計画に関する請願

◎原子力発電所の運転をただちに止め、核のゴミ捨て計画をとりやめることを求める請願

◎神明地区センター早期建設を願う請願

◎「修築資金融資制度」の改善・拡充、市民住宅相談窓口の住民への宣伝強化、制度内容の改善・拡充に対する請願

◎「国民の食料を守り、農業再建に関する意見書」提出についての陳情

◎程久保一丁目7番地の1及び二丁目6番地防災工事並びに開発行為についての請願

◎ロードパレス2(仮称)建築計画に関する請願

◎原子力発電所の運転をただちに止め、核のゴミ捨て計画をとりやめることを求める請願

今定例会で議決した議案

承認………承認
可決………可決
同意………同意
同

市長提出議案

- 1、昭和61年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)の専決処分報告承認(承)
- 2、日野市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例(可)
- 3、(改正の内容は、育児休暇制度を加えるもの)
- 4、日野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(可)
- 5、(改正の内容は、育児休暇制度が新設されたのに伴う給与関係事項の整備です)
- 6、日野市職員の退職手当支給条例の一部を改正する条例(可)
- 7、日野市国民健康保険条例の一部を改正する条例(可)
- 8、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 9、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 10、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 11、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 12、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 13、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 14、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 15、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 16、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 17、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 18、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 19、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 20、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 21、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 22、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 23、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 24、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 25、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 26、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 27、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 28、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 29、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 30、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 31、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 32、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 33、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 34、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 35、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 36、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 37、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 38、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 39、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 40、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 41、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 42、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)
- 43、日野市立地区センター条例の一部を改正する条例(可)

議員提出議案

- 1、防衛費GNP比1%枠撤廃に反対する意見書(可)
- 2、日野市議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例(可)
- 3、売上税導入に反対し、マル優制度の存続を求める意見書(可)
- 4、東京都立新美術館建設に関する意見書(可)
- 5、生活協同組合の発展、向上に関する意見書(可)

特別委員会中間報告(要旨)

スポーツ・公園対策特別委員会

本委員会設置後1年間、所管事務を促進するため、現地調査や市当局への意見具申をいたしました。その結果、東光寺グラウンドは、昭和62年4月から、竹田緑地は、陸上競技場の完成を待ち、昭和62年6月から、それぞれ使用開始される運びとなりました。その他、(仮称)北川原公園、南平丘陵公園並びに多摩川、浅川遊歩道整備も、今後所管事務達成を努力してまいります。

交通対策特別委員会

多摩都市モノレールの計画概要が東京都より発表され、区間は多摩センター～新青梅街道までの16.2kmで昭和72年度に全線開通の予定です。また、日野駅ガード下歩道の拡幅については、意見書・署名簿の提出、国鉄にも二度要請を行いました。建設省は、歩道拡幅の方策を61年8月にまとめ、国鉄(4月1日以降は新会社)と協議を行っています。基本的には工事を行うことで検討をされています。

廃棄物対策特別委員会

三点に絞って報告します。最近の廃棄物(ゴミ)事情の特徴は、新聞等が紙交換されず、結果として、ゴミ量増がみられることです。今後の人口増への対処、資源ゴミの活用を図るため、①新ゴミ焼却施設の整備(98%完成)、②安全で性能がよい新型ゴミ収集車2台の導入、③放置自転車等を修理しての再利用(リサイクル事業)が順調に進んでいます。委員会は更に調査、提言を続けていきます。

編集後記

春の訪れを告げる梅、桜の開花とともに、寒さには堪え、じっと我慢していた草木が、つぎつぎと花を咲かせ、芽を吹き、この時季になると、ああおとした若葉を風になびかせ、あたかも大地が生き返ったような躍動感を与えてくれます。めぐって来る季節は毎年同じですが、取り巻く環境は年を追って変わっていきます。植物が四季折々に即応して力強く生き抜いているように、私達も、刻々と変化する社会環境を認識し、常に対応できる心構えだけをもちたいと思います。市議会議員選挙後に構成された編集委員も満一年が経過いたしました。これからも親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。



建設委員会の状況視察